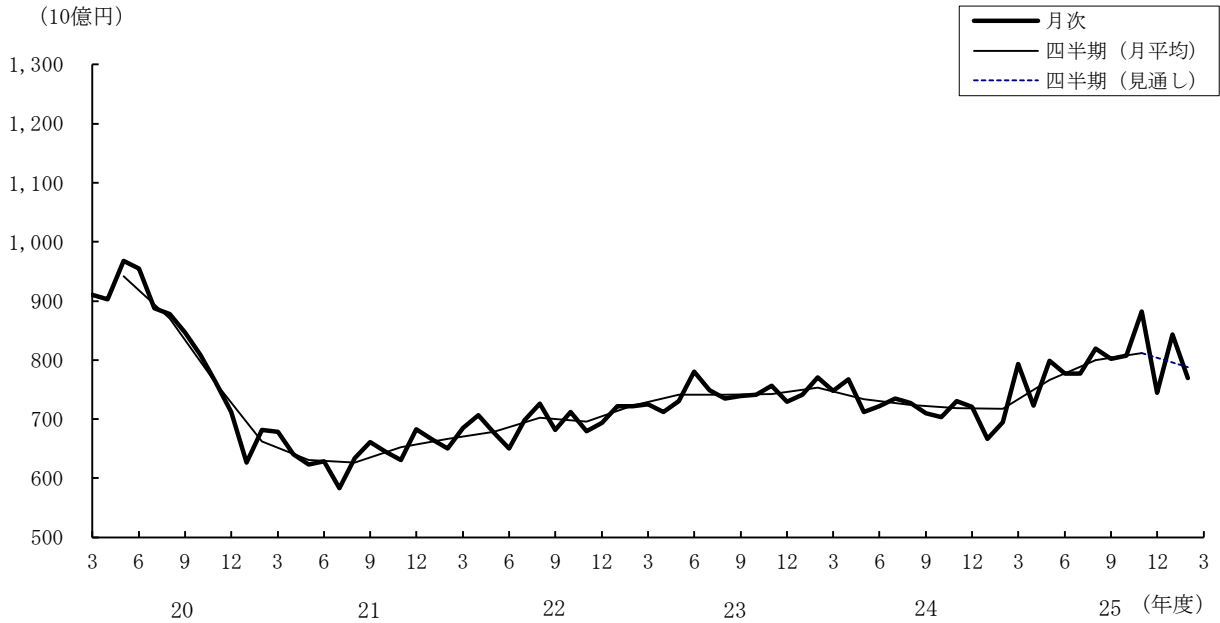


平成26年2月の機械受注実績

(平成23年4月調査より、機械受注統計調査は携帯電話を含まない。)

機械受注は、増加傾向に足踏みがみられる

民需（船舶・電力を除く）



(備考) 四半期(見通し)の26年1~3月は「見通し調査(25年12月末時点)」の季節調整値を3で割った数値。

対前月(期)比

(単位:%)

期・月 需要者	25年				26年		26年			
	1-3月 実績	4-6月 実績	7-9月 実績	10-12月 実績	1-3月 見通し	11月 実績	12月 実績	1月 実績	2月 実績	
受注総額	7.1	3.3	4.9	△0.2	△0.8	△5.8	△3.1	12.6	△5.9	
民需	0.5	5.0	4.9	3.3	△4.0	△1.3	△9.2	18.3	△15.3	
〃(船舶・電力を除く)	△0.0	6.8	4.3	1.5	△2.9	9.3	△15.7	13.4	△8.8	
製造業	△1.7	5.6	9.8	0.6	△1.8	6.0	△17.3	13.4	△11.9	
非製造業(除船・電)	△3.1	12.5	△4.1	7.5	△5.9	8.1	△17.2	12.1	△8.4	
官公需	0.1	24.7	8.6	△15.5	△5.9	△11.9	6.5	△13.9	6.2	
外需	11.4	4.9	10.9	△9.3	12.6	△12.2	8.6	2.7	2.4	
代理店	13.3	△11.9	7.9	7.9	△9.2	△5.5	3.0	3.7	△8.2	

(備考) 1. 季節調整値による。季節調整系列は個別に季節調整を行っているため、需要者別内訳の合計は全体の季節調整値とは一致しない。

2. △印は減少を示す。

3. 見通しは25年12月末時点の調査。